

PKI & TRUST Days online 2021
「デジタルトラストにおける法と技術のあり方」

トラストサービスに関わる 標準化の意義

2021年4月16日



プログラマ/取締役
宮地直人 (miyachi@langedge.jp)

自己紹介

うたって ("ぼっち"会社経営)

おどれる (標準化活動)

プログラマ
(技術者)

です。

Lang Edge, Inc.
有限会社 ラング・エッジ
<https://www.langedge.jp/>



参考：標準化(主にISO)との関わり

1. ISO/TC 154 委員参加 事務局：中国、コンビナー：韓国

- TC154 国内委員会 事務局：**JNSA**
- WG6 ISO 14533-2 XAdES Profile リーダー
- WG6 ISO 14533-3 PAdES Profile エディタ

2. ISO/IEC JTC 1/SC 34 エキスパート参加

- WG4 ISO/IEC 29500 Office Open XML (OOXML)
- WG6 ISO/IEC 26300 OpenDocument Format (ODF)

3. (ETSI ESI メンバー)

- **JNSA**がETSI (欧州標準化機構) のassociate member
- これまでにESI会議に4回参加 (ISO仕様ネゴシエーション等)

4. (ISO/TC 171 スポット参加)

- ISO 32000-2 PDF 2.0
- ISO 19005-3 PDF/A-3

今日のお題: 標準化の意義...の一般的回答

1. 国としての意義: 政策・構想

- 参加しないと国の法律や事情が反映されない。
- 国際的な地位や**発言力の向上**が見込める。
- 企業や専門家をうまく動かすために**計画や支援が必要**。

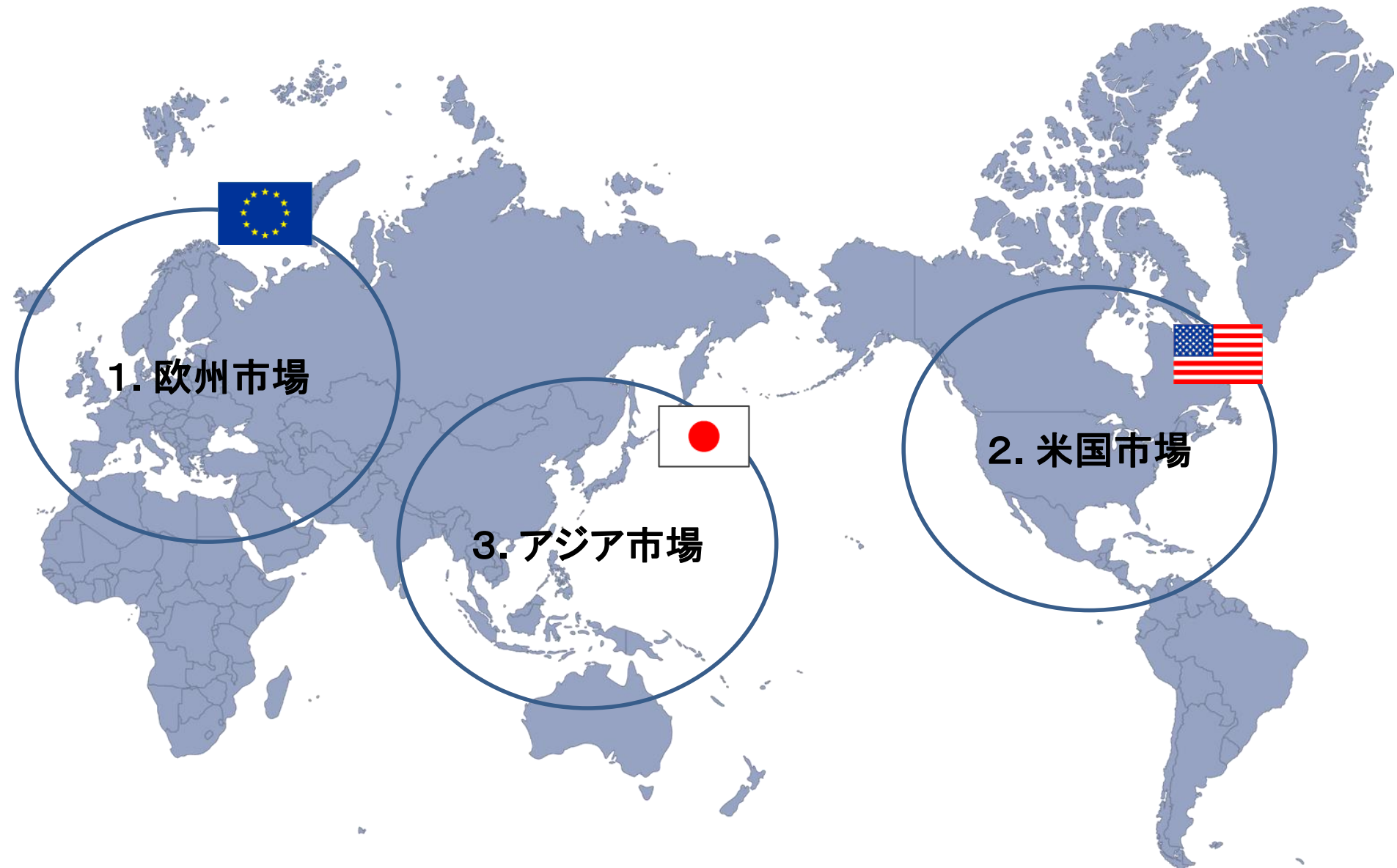
2. 企業としての意義: 戦略・戦術

- 標準に準拠した**製品の投入**を先駆けて行える。
- 優秀な**専門的な人材の育成と確保**ができる。
- 研究や開発と同じく企業が成長する為の**戦略と投資が必要**。

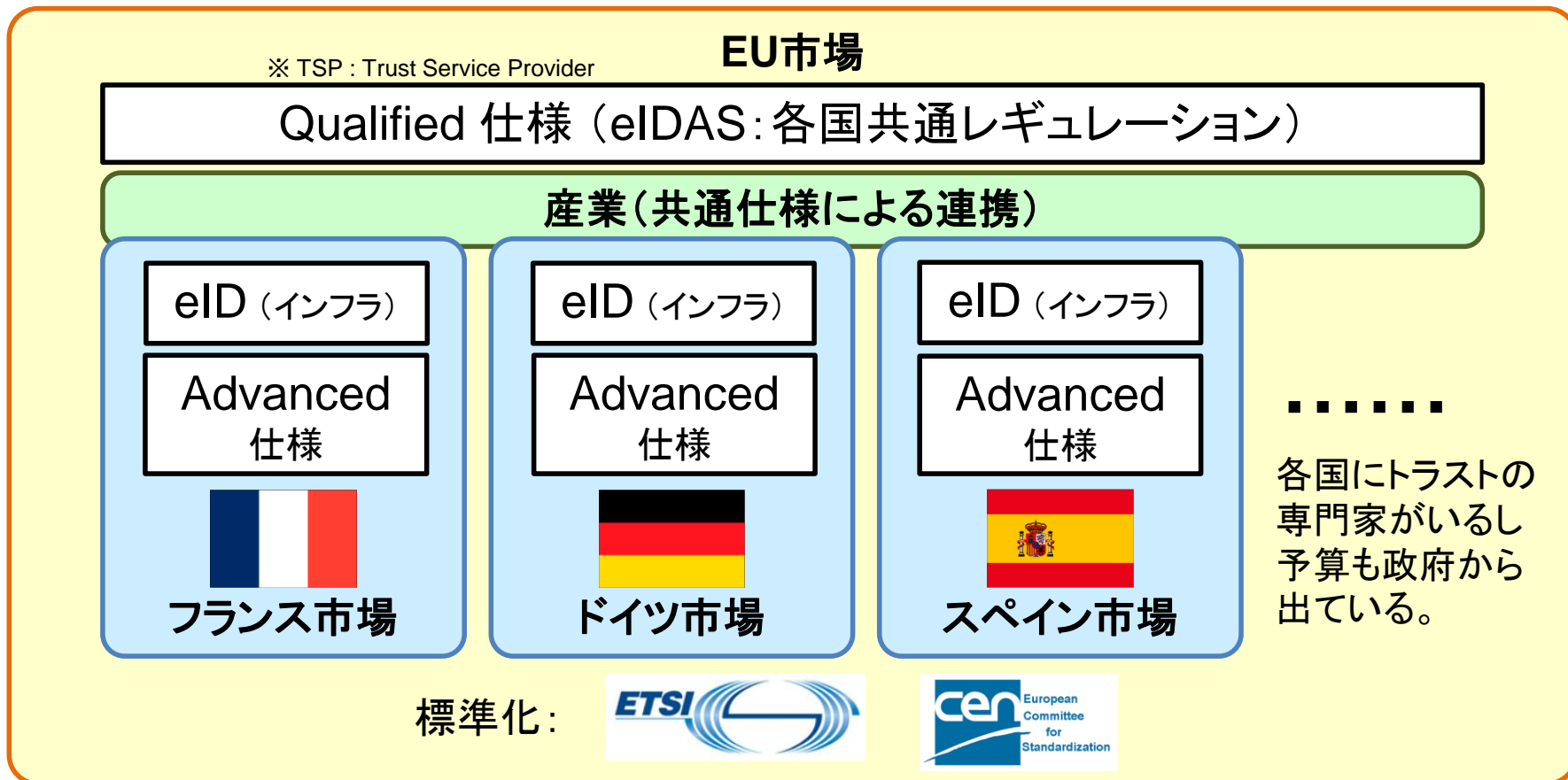
3. 個人としての意義: 作戦・方針

- 自身の**レベルアップ**や**キャリアプラン**に繋がる。
- **国際的な人脈**が築き世界を見ることが出来る。
- 自身が成長する為の**覚悟と決断が必要**。最初は皆初心者。

世界の各市場と標準化の分析



欧州：市場と標準化

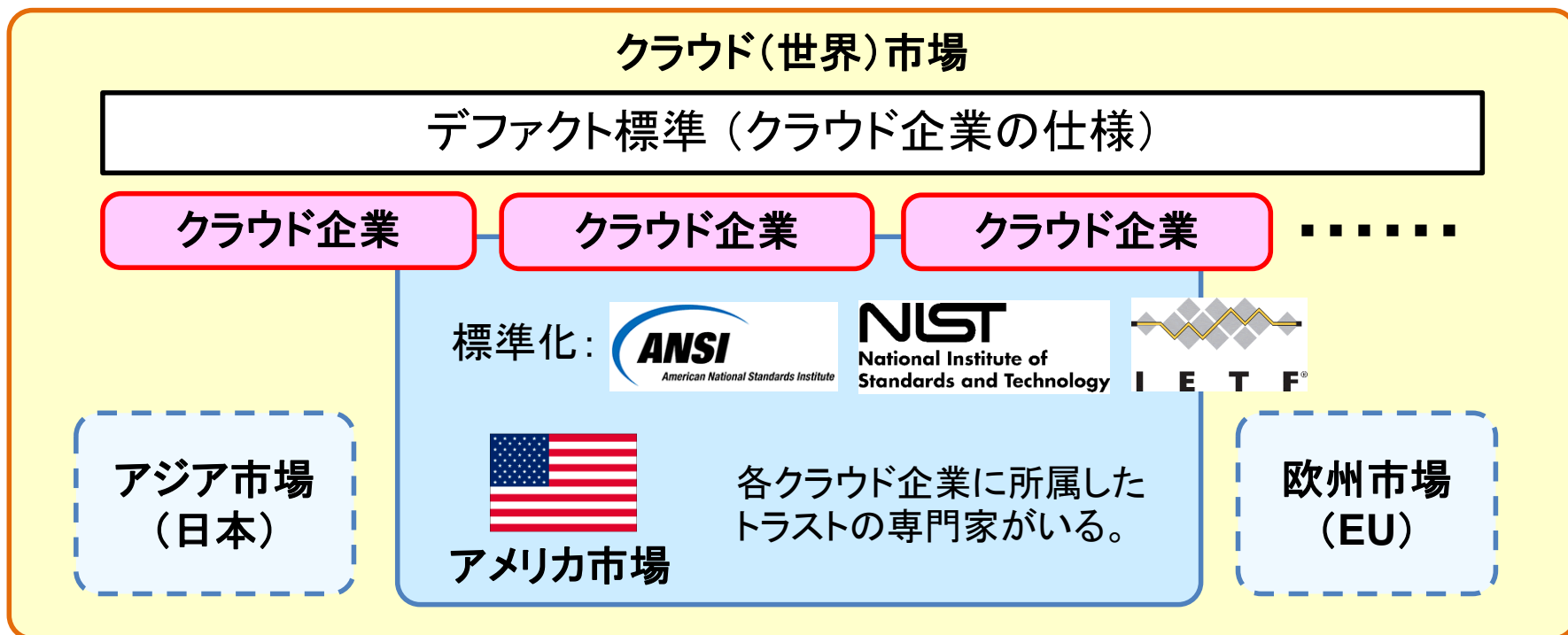


Qualified: 厳密に守るべき仕様やポリシーが定められている。

Advanced: 仕様に幅があり各国の電子署名法に合わせられる。

※ 2つのレベルをうまく使い分けている。ISO化よりも欧州仕様に熱心か？

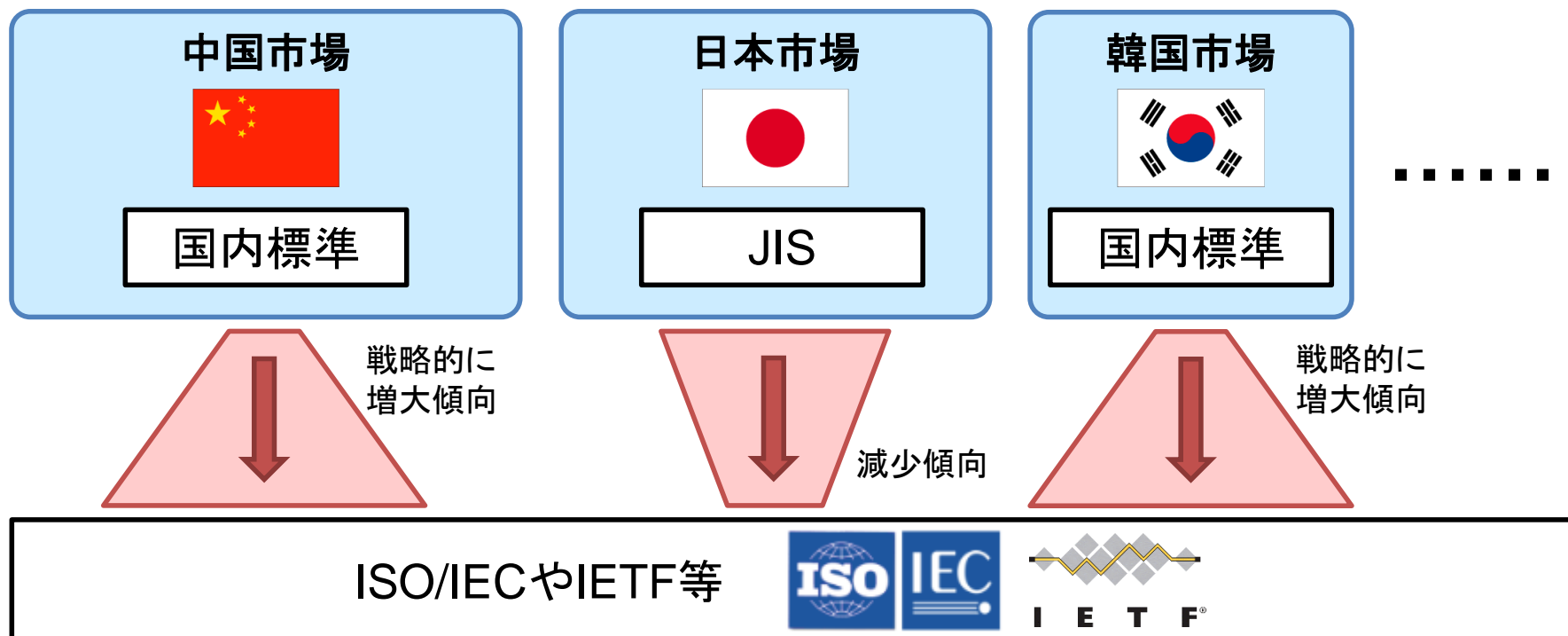
米国：市場と標準化



最初から世界のクラウドマーケットが対象。

クラウドでは相互接続の為に、API・プロトコルの標準化が必要。
 認証/ID系の標準化が進められ海外でも参照されることが多い。
 ISOにも参加しているが国としては1票しかないので不利か？
 判例重視で起訴中心主義の英米法ベース（裁判に勝つ為の仕様）。

アジア:市場と標準化



各国の**市場は独立**しており連携せず似て非なるサービスが多い。どの国も国際標準としてISO/IECを重視傾向でIETF等にも参加。近年日本は参加企業や参加者が**減少傾向**となっている。逆に中国と韓国は積極的に国内標準をISO/IECに持ち込んでいる。アジアの中でさえ日本の存在感が薄れつつある気がする。

日本における標準化の課題

日本では…

- 欧州のように相互運用を考慮した標準化が出来ていない。
- 米国のような独占プラットフォームが出て来ない（横並び）。
- 仕様の提案よりも輸入が多い（ISOからJISへの取り込み多し）。

輸入ばかりしていると仕様間の整合性に問題を生じる

今後は…

- **産業や分野を超えた相互運用性が求められる時代。**
 - ※ トラストの共有や連鎖を考えた場合には標準化が必要となる。
- **日本国内でしっかり仕様検討して合意を得て行く必要がある。**
 - ※ 他に認めて貰える仕様を自分で考える経験をまず国内から。
- **海外に標準化仕様の提案をして攻めて行く必要がある。**
 - ※ 既に中国や韓国は今まさに攻めている。ただコストはかかる。
- **標準化を担える専門家・技術者の育成が何より大事。**
 - ※ 人材がいないと結局は何も出来ない。人材は不足している。

企業の標準化に対する意義



企業の本音は… **儲けたい!**

- (本当はボランティアはしたくない…)
- (専門家のノウハウは無料では無い)
- (儲からないから引き揚げた例多し)
- (せめて大赤字にはしたくない!)

標準化に最も必要なもの

それは… **人材!**



- (その分野の専門家が必要)**
- (標準化プロセスのノウハウも必要)**
- (英語…はやれば何とかなる?)**
- (儲かれば人材維持ができる?)**

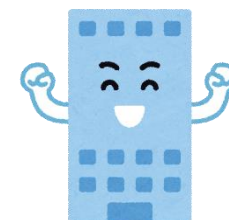
標準化で儲ける方法

国から… **直接儲ける!**



(国の標準化予算を獲得)
(当然ながら国は政策として予算化)
(予算は人材を指定して出すべき)

企業自ら… **間接的に儲ける!**



(企業の投資として人材確保)
(当然ながら下請けでは無い企業戦略が必要)
(トラスト分野に強い人材を育て攻めの戦略)

標準化活動の企業メリット

製品開発にすぐ
仕様を反映できる。

仕様に詳しいので
コンサルも可能に。



標準化
活動



新たな知見知識が
得られレベルアップ。

国際的な人脈が
得られ活動広がる。

まとめ（もはや意義では無くお願い）



1. 国に対するお願い

- 標準化を企業ボランティアに頼るのは無理です。
- 人材を有する企業に対して何らかの予算確保を。
- 他国は予算を付け戦略的に対応しています。

2. 企業に対するお願い

- 国の予算があれば積極的に人材のアサインを。
- 投資することで人材の育成や確保が可能になる。
- 標準化活動は片手間では難しいので配慮を。
- トラスト分野は標準化対応製品や人材が必要。

3. 個人に対するお願い

- チャンスがあれば是非標準化へ参加しましょう！